

**製品名: Hsp70 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21556**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:400-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:70kD;Observed MW:70kD

**抗原情報**

遺伝子名	HSPA1A
別名	HSPA1A;HSPA1;HSPA1B;Heat shock 70 kDa protein 1A/1B;Heat shock 70 kDa protein 1/2;HSP70-1/HSP70-2;HSP70.1/HSP70.2
遺伝子 ID	3303;3304
SwissProt ID	P0DMV8;P0DMV9;
免疫原	-

**背景**

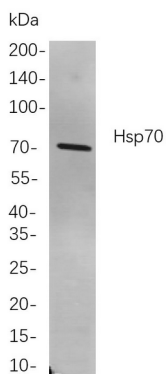
細胞局在: 核。このイントロンを持たない遺伝子は、熱ショックタンパク質 70 ファミリーに属する 70kDa の熱ショックタンパク質

をコードする。他の熱ショックタンパク質と連携して、このタンパク質は既存のタンパク質の凝集を抑制し、細胞質および細胞小器官において新たに翻訳されたタンパク質のフォールディングを媒介する。また、AUリッチエレメントRNA結合タンパク質1との相互作用を介して、ユビキチン-プロテアソーム経路にも関与する。この遺伝子は主要組織適合遺伝子複合体クラス III 領域に位置し、類似のタンパク質をコードする2つの近縁遺伝子とともにクラスターを形成している。[RefSeq 提供、2008年7月]

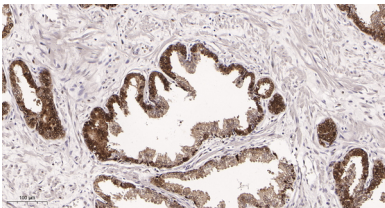
## 研究分野

-

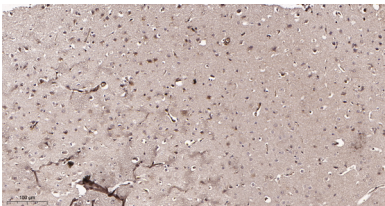
## 画像データ



A172細胞ライセートのウェスタンブロット解析 (Hsp70 ウサギ mAb を使用)。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を使用した。



パラフィン包埋ヒト前立腺組織の免疫組織化学分析。1、Hsp70 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30分)。



パラフィン包埋マウス脳組織の免疫組織化学分析。1、Hsp70 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30分)。